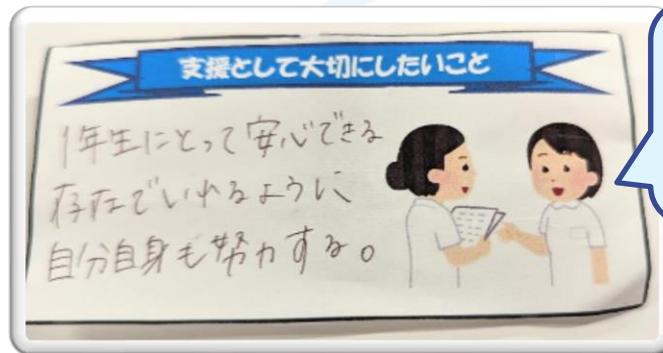


実践報告研修を開催しました

研修概要

新人看護師と1年間ペアとなり支援を行う4年目看護師を対象に、後輩支援研修を行っています。



4月には、どのような支援者になりたいかを考え、1年間、その思いを胸に後輩指導にあたります。



「OJT 課題実践を通して学んだこと」

一歩に根拠を考慮することで、根拠をもつことが大切だと思った。
1年生ができるようになるまでといるので任せようと思ったが緊張しているのだと思った。
どこまで、できるのか把握することが大切だと思った。できるところは任せるとも大切だと思った。
意図的なコミュニケーションや指導が大切だと思った。
1年目の性格や傾向を把握して指導することが大切だと思った。
このリフレクションを通して自分の傾向を考慮することができた。その子の達成状況にあわせて目標をつくりたいと思う。

後輩支援での学び

「後輩支援における自己の課題に対する取り組み」

自分が自信を持って考えてあげられないことは一歩にマニュアルをまね、勉強のスキルを考えた一歩に行きかかっている。
周りの人に発信していくことができるようになる。
次のプレゼンテーションには自分から声をかけたい。

研修生のひとこと

R4.12.22に実践報告研修を行いました。

新人看護師の学習到達状況や性格をしっかり把握して、根拠を持った指導を行うことや意図的なコミュニケーションの必要性について学ぶことができました。

今後は、研修での学びを活かし、後輩育成において自分の役割を発揮していきます。新人看護師が多くの学びを得ることができるように、また根拠を持った看護を自信をもって実践できるように支援していきます。